

アイ・オー・データ機器
環境報告書 2015

Environment Activity 環境への取り組み

対象期間：2014年7月1日～2015年6月30日

CONTENTS

- 01 会社概要、編集方針
- 02 社長メッセージ
- 03 環境方針
- 04 環境マネジメントシステムの状況
- 05 環境に配慮した製品作り
- 06 環境活動、地域貢献活動
- 07 データシート

アイ・オー・データ機器 環境情報は

→ <http://www.iodata.jp/company/environment/>

→ または弊社ホームページで

会社概要 Corporate Information

社名	株式会社アイ・オー・データ機器
設立	昭和51年(1976年)1月10日
代表者	代表取締役社長 細野昭雄
資本金	3,588百万円
年商	41,177百万円(連結ベース 2015年6月期)
株式上場	東京証券取引所 第二部(コードNo. 6916)
従業員	435人(連結ベース 2015年6月期) 479人(単体ベース 2015年6月期)
業務内容	デジタル家電周辺機器の製造・販売
子会社	国際艾歐資訊股份有限公司 艾歐資訊香港有限公司 I-O DATA America, Inc. ITGマーケティング株式会社
関連会社	I-O & YT Pte. Ltd. 株式会社デジオン クリエイティブ・メディア株式会社 (2015年9月1日現在)

進化する明日へ Continue thinking

I-O DATA

外枠のない丸みを帯びた字体には、お客様との間に垣根の無い身近な存在でありたい、既存の枠組みに囚われることなく柔軟に進化し続ける企業でありたいとの思いを込めております。

IとOの間のシンボルは「心」をモチーフに、お客様の声に耳を傾け(I:インプット)、お客様の期待に誠心誠意お応えする(O:アウトプット)ため、技術とアイデアを磨き続ける当社の創業精神を表現しております。

事業案内 Corporate Information

パソコンやデジタル機器をお客様の用途や目的に合わせてカスタマイズする際の良きサポート役、これが周辺機器です。アイ・オー・データ機器は、この分野において、機能性やユーザビリティはもとより、感性に訴えるデザインにいたるまで、市場から高い評価を受けています。高度化・多様化の一途をたどる情報社会の中、約40年に亘り培ってきた技術を用いて、時代を見据えた製品展開により多様なニーズにお応えすることが私たちの不変なる使命であると考えております。

お客様一人ひとりの声に耳を傾け、皆様のデジタルライフを支える存在となるべく、アイ・オー・データ機器は挑戦を続けてまいります。

メモリー

Memory



動画データの再生や編集、ゲームを楽しむ時も、大容量メモリーの増設で、あなたのパソコン環境もぐっと快適に。先端のDDR4SDRAMはもちろん、サーバー・ワークステーションメモリーまで、豊富なラインアップを取り揃えています。

ストレージ

Storage



あなたの大切なデータを簡単に保存・管理するストレージ(記憶装置)分野でも、アイ・オー製品は市場から高い支持を得ています。最新の規格・メディアに対応したドライブに、アイ・オーならではの工夫を加えて、使いやすさと高い信頼性を兼ね備えた製品を提供しています。

フラッシュメモリー

Flash Memory



携帯電話やデジタルカメラは今や手放すことができない存在。写真画像や音楽データの保存・パソコンへの転送・友人との受け渡しなど、デジタルライフを楽しむ時にも、アイ・オー製品は大活躍。「高性能」と「使いやすさ」をあわせ持ったものだけを提供します。

マルチメディア

Multimedia



「録る・見る・創る」——映像&音楽を自分だけのライフスタイルで自由自在に楽しんでみませんか。VHSビデオをパソコンを使わずSDカードにダビングできるアナレコやスマートフォン用ワンセグチューナー、地デジ対応TVキャプチャーなど、パソコンの枠を超えた楽しみを実現します。

ネットワーク

Network



ネットワークを介したデータ共有や、データのバックアップに適したネットワーク接続ハードディスク(NAS)、そして、快適なデジタルライフに欠かせない無線LANや、次世代ネットワーク対応製品に至るまで、豊富にラインアップ。ホームからオフィスまで最先端のネットワーク環境の構築に貢献します。

液晶ディスプレイ

LCD



人とパソコンとの一番大切なインターフェイス「ディスプレイ」。映像をありのままの鮮やかさで映し出す高い色再現性、スマートでスタイリッシュなデザイン、そして環境に配慮した「ECOモード」。これまでの液晶ディスプレイの常識を覆す、最先端の「美」がここにあります。

編集方針 Editorial Policy

当社は社員一人ひとりが地球人としての自覚を持ち、当社の事業活動を通じて様々な環境保全活動に取り組んでまいりました。その今年度の成果を本報告書にまとめております。

これからも企業理念に従い、お客様の期待に応え、当社の商品・サービスを通じてお客様の生活環境の改善に努め、次の世代により良い環境を残せるよう、一層の活動に取り組んでいく所存です。

環境管理責任者

ご意見、お問い合わせはこちらまで…

ホームページアドレス	http://www.iodata.jp/
住所	〒920-8512 石川県金沢市桜田町三丁目10番地
連絡先	E-mail: environment@iodata.jp
発行月	2015年9月
次回発行予定	2016年9月
対象分野	環境、社会貢献
作成部署	CS部・事業戦略本部 販売促進部 販売促進課
対象範囲	株式会社アイ・オー・データ機器・本社 第1ビル・第2ビル
対象期間	2014年7月1日～2015年6月30日(40期)



株式会社 アイ・オー・データ機器
代表取締役社長 細野 昭雄

平素はアイ・オー・データ機器の活動に、多大なるご理解とご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当社では、「事業活動と自然との調和共生」を環境方針として掲げ、地球環境の保護・保全による持続可能な社会の実現に向けて、商品や事業活動における環境負荷低減を目指しております。

環境性能の優れた商品・サービスの開発とそれらのトータル提案に磨きをかけるとともに、事業活動においても、こまめに休憩時間の消灯や空調機の温度調整を徹底しております。

近年では、館内設備においてLED照明への切り替えやより環境負荷の少ない空調機への入れ替えを進め、CO₂排出量は5年前と比較し約2割削減いたしました。

商品面においては、家庭内の機器ごとの電力使用量を可視化するHEMS（家庭向けエネルギー管理システム）関連分野に着手している他、新たに本年は常時稼働を前提としていたNAS（ネットワークストレージ）について、お客様のご利用状況に合わせた稼働スケジュールをこまめに設定して頂くことにより、消費電力の低減および機器寿命の長期化につながることを積極的にご案内いたしました。

自らの身の回りの行動からお客様のもとで永きに亘り使用いただく商品まで、一貫した環境配慮に尚一層取り組んでまいります。

当社では、引き続き企業としての社会的責任を果たしていくために、ステークホルダーの皆様との連携を深めていきたいと考えております。アイ・オー・データ機器の価値向上に向けて、皆様からの忌憚のないご意見・ご指導を賜りたく、お願い申し上げます。

株式会社 アイ・オー・データ機器
代表取締役社長

細野 昭雄

環境方針:事業活動と自然との調和共生

アイ・オー・データ機器は、顧客の期待に応え社会に貢献することを企業理念とすると共に、地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、事業活動や商品の様々なライフサイクルを通して環境負荷低減を目指し、持続可能な社会の実現に向けて行動する。

■環境行動方針

- 1.環境マネジメントシステムの継続的な改善を図り、地球環境の保全・汚染の予防に努める
- 2.環境関連法規制、業界の自主規制を順守し、利害関係者の環境への要求事項に対して積極的に取り組む
- 3.社外の環境保護・保全活動・行事への協力・支援を通じ社会貢献に努める
- 4.環境目標を定め、これを見直しながら以下の活動を推進する
 - (1)商品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める
 - (2)事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する
 - (3)事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める
 - (4)事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める
 - (5)環境に関する情報開示に努める
- 5.当環境方針は、全従業員及び当社の為に働く全ての人に周知し、また、社外にも公開する

2013年9月

環境目標と実績*

分類	環境方針	環境目標(40期)	評価
目的・目標に関する活動	(1)商品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める。	主要商品の低消費電力化や省エネ法達成率のさらなる向上によるCO ₂ 削減の貢献。	達成
	(2)事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する。	CO ₂ 換算で電気・灯油の使用量を削減する。	未達成
	(3)事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める。	最適な生産・販売数の立案と市況変化に応じ迅速に対応する。	達成
		無駄を排除し経営効率を向上する。 保守在庫の適正化を行い、廃棄を抑制する。	達成
	(4)事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める。	重点商品の生産リードタイム短縮。	達成
	(5)環境に関する情報開示に努める。	Webを機軸として、SNSなど伝達力の高い手段等を活用し、効率良く正確かつタイムリーな情報開示を実践する。	達成

*40期の環境方針と目標・実績です。

【総評】

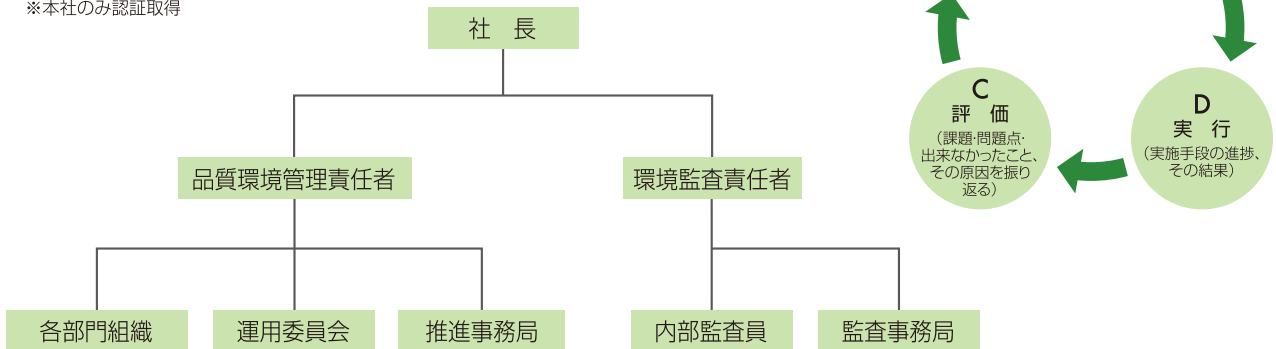
40期はCO₂排出量について昨期より削減出来てはいるものの、目標値は達成できませんでした。原因を分析把握し、41期の活動に繋げていきます。40期は経営方針と整合した目標設定を行い部門目標の中で環境保全に寄与する活動に取り組みました。41期はこれらの活動を継続し業績に結び付く結果が見える取り組みを実行します。

環境管理体制

企業理念「社会やお客様からのINPUTを当社のアイデアと技術と誠意によって進化させ、より信頼されるOUTPUTとして提供することにより、お客様の期待に応え社会貢献に寄与し続ける。」を実現すべく、経営方針や環境方針を展開しております。これら方針に基づき関連部門が連携し、相乗結果をあげる活動を目指し、それぞれの階層や活動において、PDCAモデルのサイクルによる継続的改善を行っています。従来は品質と環境のマネジメントシステムをそれぞれ運営してきましたが、より事業との一体化を図るべく運用委員会を統合運営しました。



※本社のみ認証取得



内部環境監査

従来、内部品質監査と内部環境監査をそれぞれ行ってきましたが、重複する箇所を統合し一体的に監査することにより効率化を図ることと、経営・事業リスクの洗い出しを行うことで経営ツールのひとつとして活用することを狙った監査を行いました。今回の監査により、当社における統合監査のスタイルが構築され、今後につながる監査ができました。これは環境マネジメントシステム2015年版の改訂主旨でもある経営戦略・事業プロセスとの統合や有効性評価の強化を先取りしたものです。

2014年10月に実施した内部環境監査の結果

内部環境監査の結果、不適合及び観察事項の指摘件数が前年に比べ減少しており運用改善が行われています。なお、見つかった不適合は是正処置され一定期間経過後に効果の確認をし、再発防止策を講じています。

不適合	1件(2013年 3件、2012年 5件)
観察事項	1件(2013年 3件、2012年 6件)

環境に配慮した製品作り

Making eco-friendly products

省エネ・省電力にこだわり! がっちり節電ハブ

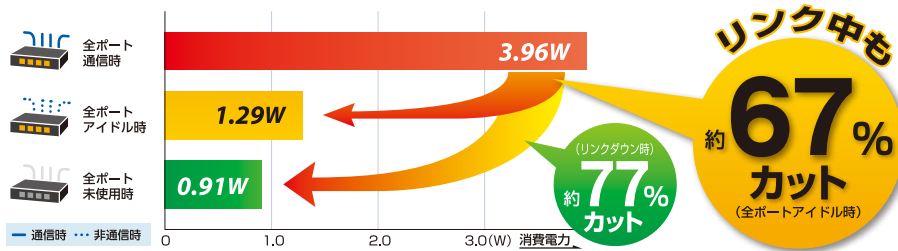
アイ・オーの「がっちり節電」搭載ハブなら、待機時最大約77%*電力をカットすることができます。昼夜でパソコンの使用状況が大きく変わるオフィスで「省エネ」な環境を提供いたします。

*ETG-ESH08NAの場合



スイッチングハブ
ETG-ESH08NA

ポート使用・未使用時の消費電力比較値(ETG-ESH08NAの場合)



〈測定環境〉
電力計: Yokogawa製 WT110、
負荷機: Yokogawa製 AE5511、
中継機: D-LINK製 DGS-1100-24、
ケーブル長: 2m
〈測定方法〉
1518byte、イーサネットフレームの
wire rate送受信状態にて測定

*LANケーブルで接続された機器同士がIEEE 802.3azに対応している必要があります。

EEE 技術を採用

イーサネットリンクの大半はデータ伝送を待つアイドル状態にあり、その時間も常に電力を消費しています。がっちり節電ハブはデータが流れていないアイドル時に消費電力を抑えるEEE (Energy Efficient Ethernet) 技術を採用し、リンク中も自動的に消費電力を削減することができます。



*LANケーブルで接続された機器同士がIEEE802.3azに対応している必要があります。

ポートの利用状況に合わせて無駄な電力を節約

リンクダウン検知
リンクダウンしているポートを検知し、余分な電力をカット!!

ケーブル長感知
LANケーブルの長さを判別し電力を自動で調節!!

がっちり節電 対応製品



対応製品にはスイッチングハブをはじめとし、無線/有線LANなどがあります。

<p>5ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH05Bシリーズ</p>	<p>8ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH08NA</p>	<p>16ポート</p> <p>スイッチングハブ ETG-ESH16NA</p>	<p>11ac</p> <p>無線LANルーター WN-AC1600DGR3</p>	<p>無線LANルーター WN-G300R3</p>	<p>有線LANルーター ETX2-Rシリーズ/ETG3-Rシリーズ</p>
--	---	--	--	--------------------------------	--

「ECOステップ機能」で削減したいW(ワット)数が見える化! 液晶ディスプレイ

ディスプレイのエコ設定を有効にしても、いったいどれくらいの消費電力が削減されているかはわかりづらいもの。「ECOステップ機能」なら、削減W(ワット)数を確認しながら輝度を設定することができます。どれくらい電力を削減して使うのか、数値目標を立てる場合にとっても便利な機能です。



削減W(ワット)を確認しながら輝度設定できる!

消費電力を抑える使用方法を提案! 法人NAS

NAS(ネットワーク接続ハードディスク)の状態管理サービス「NarSuS(ナーサス)」に登録のお客さまに、NASの消費電力を抑える起動スケジュール設定をメールで案内しました。

● 起動スケジュールで節電!



環境活動

Environmental Activity

地球環境に配慮し、様々な活動を行っています。

■ 本社第1ビル、一部の打合せ室の照明器具へLED照明を導入

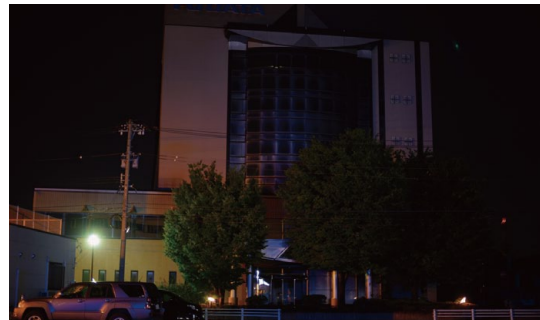
当社は、本社第1ビルの事務フロア内にLED照明を導入するなど、蛍光灯と比べ消費電力が少ないLED照明を積極的に採用し、省エネを図っております。第40期は、新たに一部の打合せ室の照明器具へもLED照明を導入し、従来の蛍光灯と比べ、消費電力および、CO₂排出量をそれぞれ約78.5%削減しました。



■ ライトダウンキャンペーン参加 (ライトダウン期間:平成27年6月22日~8月31日)

当社は、環境省が地球温暖化防止のため、ライトアップ施設等の消灯を呼びかける「ライトダウンキャンペーン」に参加しており、今年も本社第1ビル・第2ビルにおいて、昼は館内の照明設備を、夜間は社名LED看板のライトダウンを行い、本活動に参加しました。

◆削減消費電力 約2,801kwh削減



地域貢献活動

Regional Contribution Activity

1 海岸清掃「クリーンビーチいしかわ」

- 日時：平成27年5月31日(日)午前7時~8時
- 場所：健民海浜公園前浜(本部会場)
- 主催：クリーンビーチいしかわ実行委員会
- 参加人数：18名

当社は、毎年複数の企業、個人が共同で海岸清掃を行う「クリーンビーチいしかわ」に参加しております。今年は、天候にも恵まれ、各員がゴミ袋を持ちながら、当社以外の参加者とも協力して金沢市内の海岸を1時間に亘って清掃し、海岸の美化に努めました。



2 犀川一斉清掃

- 日時：平成27年3月28日(土) 9時~12時
- 場所：石川県金沢市 犀川下流 雪吊橋~赤土大橋間
- 主催：犀川河川愛護会
- 参加人数：9名

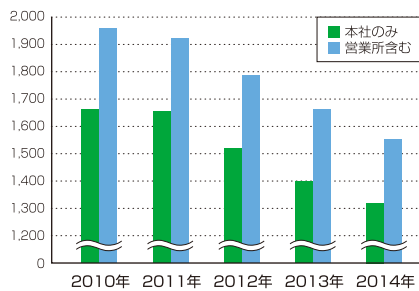
当社の本社屋横を流れる河川「犀川」を地元ボランティアグループ「犀川河川愛護会」の皆さんと共に清掃するイベントに当社から9名参加。全国健称マラソン大会第45回記念石川大会を前に河川敷コースを清掃しました。ペットボトルや空き缶など大量にあったゴミが参加者の力できれいになり周辺地域の環境美化活動に貢献することが出来ました。

主要な環境パフォーマンスの指標の推移 ※1

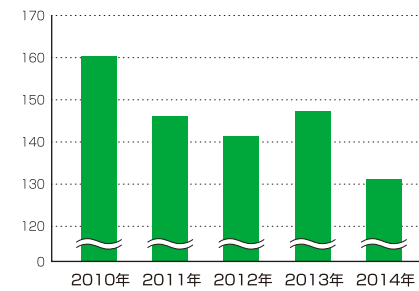
報告対象期間(期 = 7/1~6/30)		2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
項目	単位					
電力使用量(本社のみ)	1,000kwh	1,661	1,653	1,514	1,399	1,309
電力使用量(営業所含む)	1,000kwh	1,954	1,926	1,780	1,661	1,548
灯油使用量	kℓ	160	146	141	147	131
CO ₂ 排出量(本社のみ)※2	t-CO ₂	1,441	1,404	1,305	1,248	1,150
CO ₂ 排出量(営業所含む)※2	t-CO ₂	1,605	1,554	1,452	1,393	1,281
一般廃棄物	kg	103,955	79,810	26,100	27,220	39,160
産業廃棄物	kg	31,174	18,535	17,059	25,364	22,406
特別管理産業廃棄物	kg	-	-	-	5	-
総廃棄物量(a)	kg	135,129	98,345	43,159	52,589	61,566
リユース(b)※3	kg	56,566	62,055	97,611	542,656	534,344
有価物(c)	kg	31,297	68,251	142,963	137,762	124,654
総排出量(a+b+c)	kg	222,992	228,650	283,734	733,007	720,564
グリーン購入率	%	94%	97%	90%	95%	91%

※1:報告が必要な温室効果ガス(非エネルギー起源CO₂、メタン、N₂O、HFC、PFC、SF₆)の排出はありません。
 ※2:CO₂排出量のうち、電力の排出係数は、平成26年度排出量算定用電気事業者別排出係数の実排出係数にて全報告期間を見直しております。
 ※3:2013年より木製パレットの再利用について本社倉庫に加えて外部委託倉庫を追加計上したため増加しております。

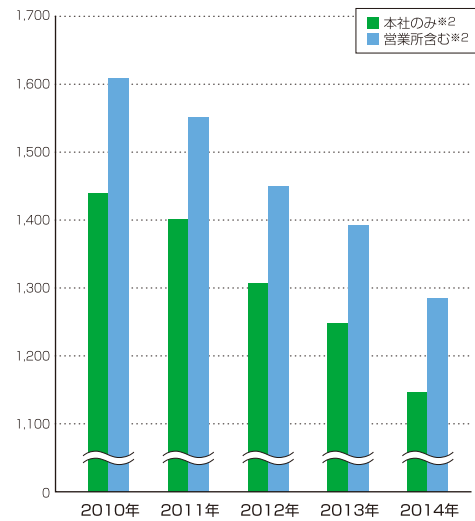
● 電力使用量 [1,000kwh]



● 灯油使用量 [キロリットル]



● CO₂排出量 [t-CO₂]



製品回収リサイクルの実績

● 資源有効利用促進法に基づく実施状況 液晶ディスプレイ

期間	家庭系事業系	回収重量 (kg)	回収台数 (台)	再資源化処理量 (kg)	資源再利用量 (kg)	資源再利用率 (%)
2010年4月~2011年3月	事業系	1,022.5	189	11,566.6	9,593.1	82.9
	家庭系	10,544.1	1,949			
	合計	11,566.6	2,138			
2011年4月~2012年3月	事業系	741.2	137	13,314.0	11,016.9	82.7
	家庭系	12,572.8	2,324			
	合計	13,314.0	2,461			
2012年4月~2013年3月	事業系	1,888.1	349	16,257.1	13,895.8	85.5
	家庭系	14,369.0	2,656			
	合計	16,257.1	3,005			
2013年4月~2014年3月	事業系	2,185.6	404	20,579.6	17,571.9	85.4
	家庭系	18,394.0	3,400			
	合計	20,579.6	3,804			
2014年4月~2015年3月	事業系	2,109.9	390	21,883.5	18,718.9	85.5
	家庭系	19,773.6	3,655			
	合計	21,883.5	4,045			

弊社のCO₂排出は電気や空調に利用する灯油が主たる排出源です。

電気は2013年6月から進めた蛍光灯のLED照明への切替や人感センサーの導入(1ビル)、灯油は2014年6月に吸収式冷温水機を高効率な設備に一括更新(2ビル)することにより、当社全体のCO₂排出量を8%削減しました。

※特に指定のない場合、表内の年の表記は、当年の7/1から翌年の6/30までとなります。